

地図情報システム(トリプルIP)を活用した公共インフラ管理のDX インフラの維持管理・修繕等に係る官民連携事業の導入検討 官民連携グリーンチャレンジモデル

## ①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

- 背景** さまざまな公共インフラが一斉に老朽化を迎え、維持管理に係る業務稼働・費用は増加傾向
- 課題** 限られた予算内・稼働内での効率的かつ効果的な維持管理、住民への迅速な情報提供
- 対象** 全ての自治体

## ②提案の概要

- ・地図情報システムを活用することにより、紙図面等に比べ**簡易に・効率的に設備等の管理を行うことが可能です。**
- ・自治体住民の方への**情報提供にも活用**できます。



## ③スキーム(技術)の導入により得られる効果

- ・公共インフラの点検/管理業務の効率化
- ・自治体から住民への情報提供業務の高度化、即応化

## その他

- ・トリプルIP®/MMS 公式Webサイト  
<https://www.nttinf.co.jp/service/triple-ip/>

会社名：東日本電信電話（株） ネットワーク事業推進本部 エンジニアリング部 基盤設備部門  
 会社名：西日本電信電話（株） ネットワークデザイン部 コーディネート部門 アクセス担当  
 会社名：NTTインフラネット（株） ソリューション事業推進本部 営業戦略担当

担当者：NTTインフラネット（株） 若林  
 連絡先（電話番号）：03-6381-6446 メールアドレス：sol\_support@nttinf.co.jp